

「しお風」を臨時増刊しました！  
「しお風」は、住民が主役の協働のまちづくりを進めるのが夢。そのため、二宮の魅力と課題を伝える情報発信力を高め、人と人とをつなげ、住民自らが動き出すお手伝いをしてきました。

創刊してから一年の間に町民活動は活発になりましたが、まだ理想には程遠いと思います。今年度二宮町総合計画の策定に向けて基礎調査も始まり、十一月には町長・町議会議員選挙もあります。協働のまちづくりの在り方について活発に議論され、具現化する仕組みをつくる契機になればと思い、臨時増刊号を発行しています。

SEISA GROUP  
星槎中学高等学校  
星槎国際高等学校  
星槎学園 湘南校  
中等部・高等部

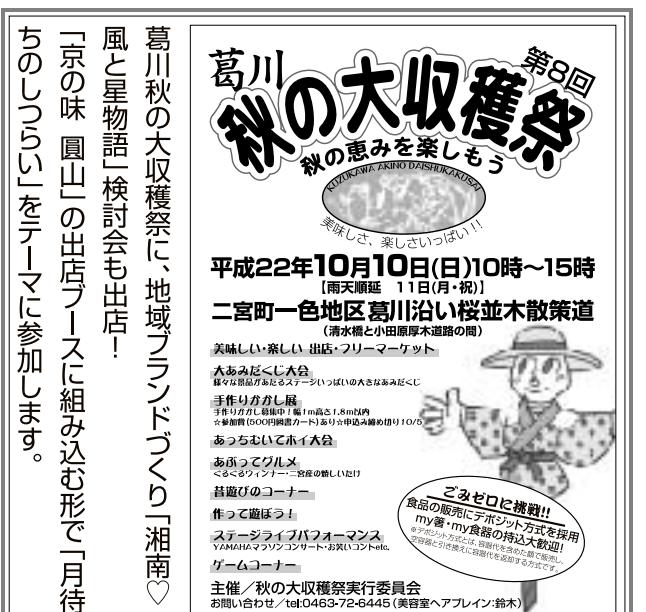
中學高校学校見学随時  
二宮町二宮1352-4  
TEL0463(71)0981  
星槎大学 教育・環境・医療健康  
http://www.seisa.ac.jp

発行 まちづくり工房「しお風」  
責任者 神保智子  
二宮町二宮1931-3 ☎0463(71)4503  
E-mail:shiokaze@mj.scn-net.ne.jp  
http://www.scn-net.ne.jp/~shiokaze

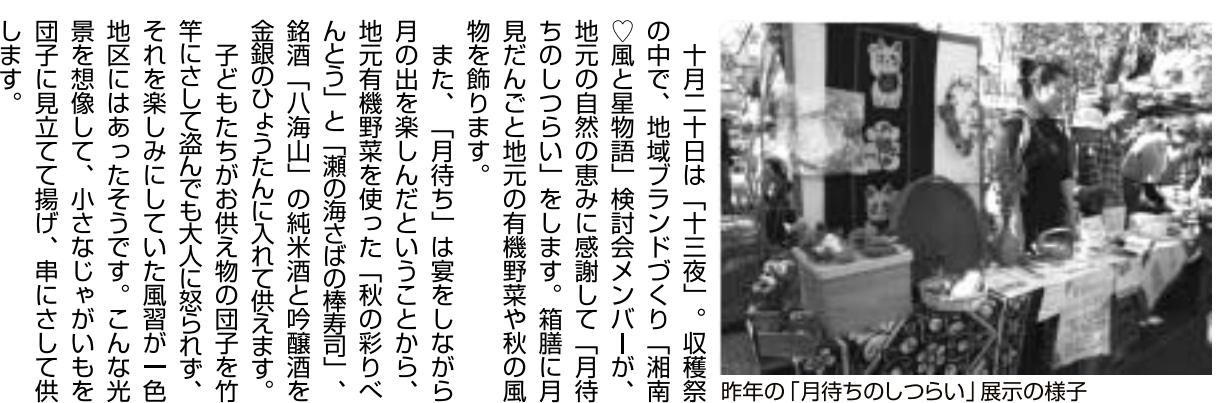
☆しお風も民間有志を手伝って  
「しお風」は、住民自らが二宮の魅力・ぎわいづくりを進めるお手伝いを微力ながらしてきました。葛川秋の大収穫祭は開始時から企画運営を行い、にのみやラディアン日曜朝市も一時期事務局として関わってきました。

また、独自にwalk walk（ワクワク）青少年探検隊や関心のある人たちと一緒に二宮町内のまち歩きをしながら、walk walk（ワクワク）マップやガイドブックの発行、walk walk（ワクワク）地域探検ツアーや未来に残したい風景展なども実施してきました。

①地元にこだわって秋の大収穫祭  
葛川秋の大収穫祭は今年で八回目を迎え、二宮町内では「かかし祭り」として定着しています。自然豊かで農業も盛んな一色地区の特徴を生かし、子どもから高齢者もふれあいを楽しめるイベントとして開始し、地会や月待ちのしつらいなどを実行しました。



季節や旬菜にふれあう  
**子育てわくわく部屋**  
10月3日(日) 10:00~12:00 しお風事務所  
※毎月第一日曜日開催 連絡先 ☎090-3142-9358(神保)



## 特集❶ 力をつなげて、二宮の魅力・にぎわいづくりを

### ②開催百回目を迎えた日曜朝市

十月三日にラディアン日曜朝市が開催百回目を迎えます。二〇〇一年四月に「水曜会」が、二宮町の商業活性化のためラディアンの開館を契機にスタート。その後出店者の会を組織し、今はその会が企画運営を行っています。

そして、百回開催を記念したリーフレットも発行します。

### ③未来に伝える写真展を共催

「郷土を写す会」と「しお風」が共催して「過去から現在そして未来に伝える写真展」を九月一日から五日まで開催しました。八百人近くの来場者があり、特に「郷土を写す会」が集めた昔の豊富さや貴重さに感銘を受けていました。

### ④青摘み(摘果)みかんの活用

「しお風」は、青摘みみかんの素晴らしいしさを多くの人に伝えようとしています。「しお風」が関わるイベント（七夕の会・地域探検ツアーや子育てわくわく部屋）の中で青摘みみかんを使った料理を提供したり、ブルグ「一色ふるさとだより」の中の「美味しい湘南みかん」で青摘みみかんの料理法を紹介しています。

### ⑤「子育てわくわく部屋」の始動

「しお風」は、摘果イベントを契機に「湘南みかんだより」を創刊し、湘南みかんと地域の魅力をアピールしています。

◆「一色ふるさとだより」 <http://ishiki.hama1.jp/>

◆「湘南みかんだより」 <http://www.scn-net.ne.jp/~shiokaze/kazehoshi/kazehoshi.html>

### ①収益活動に理解を

自主運営するには賄う収益を確保しなければなりません。しかし、なかなか認知されにくく、一般営業活動と同一視され、活動がしにくくなります。営業の定義を明確にし、収益活動が理解される土壤をつくることも必要です。

### ②個性を排除しないルールを

町民活動団体の個性を生かしていくことを、協働のまちづくりであるといいます。協働のもとに画一化や意に沿わない団体を排除しないルールを作ることも必要です。

### ③団体委託の公開性の確保を

行政より民間団体に委託した方がより住民サービスにつながるものとは委託基準を明確にし、選定理由を公開することも必要です。

## 地域コミュニケーション紙

# しお風

実りの秋

地元の食材にこだわった彩りのよいおべんとうはいかがでしょう。本格的な京料理と一緒に楽しむ調和をお楽しみください。  
秋の彩りべんとう(収穫祭限定)八百円  
瀬の海さばの棒寿司 千三百円  
懐石べんとう 千五百七十五円から



写真展会場の様子

様々な二宮の昔や今の写真を通して、二宮の魅力を再認識し、この町の生活文化や建造物を未来に伝えた感じてくれました。

季節行事を見直す契機になってくれればと考えています。十月三日は「和製ハロウィン」でお月見だんじづくつをテーマに、